2026年11月2日

研究所員各位

研究所長 金田　知子

『神戸女学院大学論集』 原稿募集のご案内

下記の通り、『神戸女学院大学論集』第74巻第1号（2027年6月発行予定）の原稿を募集します。
本誌は、神戸女学院大学の紀要であり、1年1巻とし、2号に分け発行します。

1. 投稿資格

- 原稿を執筆し、本誌に投稿できる者は、原則として神戸女学院大学研究所の所員とします。
- 退職した元所員、非常勤講師など、所員以外の投稿については、神戸女学院大学論集規程第3条を参照してください。
- 共同執筆の場合は、投稿資格をもつ執筆者が1名以上含まれていなければなりません。
- 投稿原稿が研究所委員会で掲載できるレベルにないと判断されるときは、『論集』への掲載をお断りする場合もあります。

2. 研究倫理教育受講の証明

- 投稿にあたり、全ての執筆者(共同執筆者も含む)は、所属研究機関が実施する「研究倫理教育」を受講してください。
- 本学研究所員以外の方は、所属研究機関発行の「受講証明書」を投稿時にご提出ください。
- 所属研究機関がない方は、以下のリンクから日本学術振興会の「研究倫理ｅラーニングコース」を受講し、受講証明書を提出してください。https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx

3. 原稿種類

(1) 研究論文
(2) 研究報告又は研究ノート
(3) 翻訳（研究所員からの投稿に限る。）
(4) 書評

（補足）
(1) 研究論文は、概ね以下のようなものを言う。
①原著論文に相当するもの
②実証的、理論的にオリジナル性を有する研究成果
③ただし、それぞれの学術分野における分類の慣例に従う
(2) 研究報告又は研究ノートは、概ね以下のようなものを言う。
①暫定報告、調査・実験報告、観察・事例報告、新事実の発見、新しい着想の報告、新しい方法・技術の提起など
② ただし、それぞれの学術分野における分類の慣例に従う
＊この種類で掲載されたことによって、教育研究業績書等における「論文」に該当しないということにはなりません。
(3) 翻訳は、以下の条件を満たしたものに限る
①研究所員からの投稿に限る。
②別途定める条件を満たした原稿に限る　＊本件の詳細については研究所事務室までお問合せください

4. **原稿分量**（表紙と要旨はこの分量に含みません）

原稿種類	原稿分量
研究論文	(1) 邦文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて24,000字以内（16頁以内）とする。 (2) 欧文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて10,000語以内（20頁以内）とする。
研究報告又は研究ノート	(1) 邦文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて14,400字以内（10頁以内）とする。 (2) 欧文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて6,000語以内（12頁以内）とする。
翻訳	研究論文と同じ
書評	(1) 邦文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて7,500字以内（5頁以内）とする。 (2) 欧文原稿　本文・注・文献リスト・図表をあわせて3,125語以内（6頁以内）とする。

- 日本語原稿：目安としては、**A4 判縦置き用紙に 42 文字×37 行 10.5 ポイント**で作成すると、1 頁あたり 1,500 文字前後、16 頁で約 24,000 文字となります。
- 原稿募集の案内メールに添付、またはホームページに掲載している**テンプレート**を参考にしてください。
- 投稿原稿の使用言語は、日本語または英語とします。

5. **費用**
   - 原則として無料。ただし、規定の頁数を超過する場合や、カラー印刷を希望される場合は、別途実費を請求します。

6. **提出締切**
   - **2027 年 3 月 14 日（日）**までに必着　※締め切りは厳守してください。

7. **提出物**
   ① 原稿
   ② 投稿カード
   ③ 「研究倫理教育」受講証明書（本学所員以外の方）

8. **原稿の構成**
   - タイトル：日本語と英語
   - 要旨（Abstract）：日本語（500 文字以内）と英語（300 単語以内）＊書評の場合は不要
   - ※要旨の文字数は【Word の校閲→文字カウント→文字数（スペースを含める）】にてカウント
     単語数は【Word の校閲→文字カウント→半角英数の単語数】にてカウント
   - キーワード：3 - 5 語（日本語・英語併記）。英語単語は小文字ではじめてください（ただし固有名詞は大文字ではじめてください）。
   - 本文：図・表含む
   - 注：脚注、後注　いずれも可
   - 文献リスト：注で記載されている場合は不要

9. **提出方法**
   - メールで送付、または原稿データを研究所へ持参ください。持参の場合、データを保存した USB メモリを提出してください。

     メール宛先: ri-o@mail.kobe-c.ac.jp
     件名: 論集（投稿）

- 原稿は図表等も含めた Word 等によるデジタルデータとしてください。使用した図・表の PDF も併せて提出してください。
- 『論集』原稿到着後、すみやかに研究所事務室から投稿者へ受領確認メールをお送りします。
  ＊休業日をはさむ場合、ご連絡が遅くなることがありまので、ご了承ください。
  ＊１週間経過しても受領確認メールが届かない場合は、研究所事務室までお知らせください。
- 20MB を超える大容量ファイルを送付される場合は、研究所にご相談ください。

10. 所属（肩書）

- 本学での所属（肩書）にくわえて、任意の所属（肩書）も追加できます。
  （例）神戸女学院大学 国際学部 非常勤講師、○○大学 ○学部 専任講師
  本学での所属（肩書）　　任意の所属（肩書）

11. ネイティブチェック

- 母語以外の言語によって執筆された要旨（日本語・英語）や本文は、必ずその言語の専門家によるチェックを受け、ご投稿ください。

12. 執筆スタイル

- APA、MLA、日本社会学会「スタイルガイド」など学術分野ごとの任意の執筆スタイルを選択し、それに準拠して執筆してください。準拠した執筆スタイルを、投稿カードに明記ください。ただし、翻訳はその限りではありません。
- 一部の書式については、『論集』の書式に統一されます。

13. 校正

- 執筆者による校正は初校と 2 校の 2 回のみです。校正は字句の修正にとどめ、原稿改訂は原則として認めません。

14. 抜刷

- 一原稿に対し 50 部まで無料です。
- 50 部を超えて希望される場合は、50 部を単位としてお申込みください（執筆者費用負担）。

15. 著作財産権

- 投稿する原稿は、いずれも他に未発表のものに限ります。他で審査中または掲載予定となっている場合は二重投稿とみなし、本誌への投稿を認めません。
- 研究報告又は研究ノートを研究論文として投稿される際は、それぞれの学術分野の基準に照らして二重投稿にならないよう特にご留意ください。
- 掲載された原稿の著作財産権は、神戸女学院大学研究所に帰属します。
- 原稿は、要旨および本文ともに、機関リポジトリを通じてインターネット上で公開（オープンアクセス化）されます。

＜ 連絡先 ＞

神戸女学院大学 研究所（JD-301）　8:50～16:50（昼休み 11:45～12:45）
TEL: 0798-51-8544（内線: 8544）　FAX: 0798-51-8527
Email：ri-o@mail.kobe-c.ac.jp